

令和7年度

実施計画(案)の概要

—当初予算における主な取組—

令和7年2月10日現在



目次



1	令和7年度事業及び予算方針	P.2
2	令和7年度予算概要	P.3
3	総合計画概要	P.8
4	事業及び予算概要	
	政策1 子育て・教育	P.9
	政策2 健康・福祉	P.10
	政策3 産業・文化	P.11
	政策4 自然環境	P.12
	政策5 都市基盤・危機管理	P.13
	政策6 市民協働	P.14
	政策7 行政経営	P.15

令和7年度事業及び予算方針



これまで築いてきた土台を基に、新たなステージを開拓する予算

令和7年度は、第8次総合計画の4年目にあたり、これまで目指してきた「花と緑と清流のまち 笑顔あふれるやさしいまち」の具現化に向け、各種取組を着実に推進するとともに、次期総合計画の策定に向けた取組を進めていきます。

令和7年度予算は、合併20周年や新市長就任初の予算編成という節目にあたり、“これまで築いてきた土台を基に、新たなステージを開拓する予算”として、時代の変革に合わせ、子育て支援策の拡充や、教育環境の充実を図るとともに、DXの推進等による行政サービスの質や利便性の向上、安全安心な暮らしを守る道路の整備を進めるなど、新たなステージへつながる施策に努めます。



新たなステージへ



一般会計

433億6,000万円

(前年度当初比)

408億80,00万円 6.1%増

特別会計

196億3,636万円

(前年度当初比)

195億6,053万円 0.4%増

令和7年度予算概要



企業会計

水道事業会計		令和7年度当初予算額	前年度当初予算	増減率
内	収益の収入	15億5,605万円	15億5,004万円	0.4%増
	収益の支出	15億5,562万円	15億4,478万円	0.7%増
訳	資本の収入	7億 608万円	15億 180万円	53.0%減
	資本の支出	16億2,160万円	22億7,361万円	28.7%減

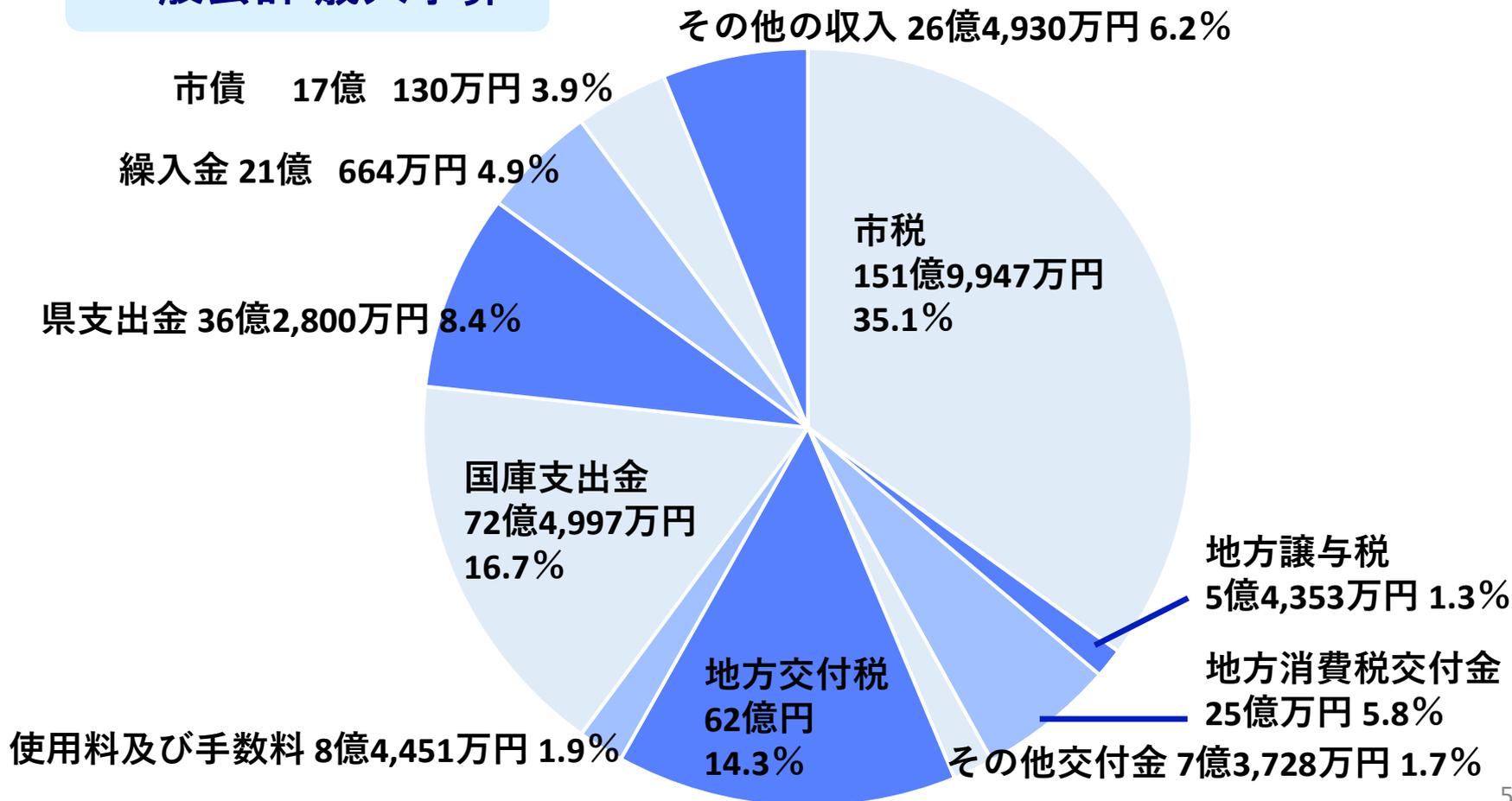
下水道事業会計		令和7年度当初予算額	前年度当初予算	増減率
内	収益の収入	24億 462万円	25億7,775万円	6.7%減
	収益の支出	24億 97万円	24億 401万円	0.1%減
訳	資本の収入	8億5,896万円	6億5,733万円	30.7%増
	資本の支出	16億9,599万円	15億7,259万円	7.8%増

令和7年度予算概要



(構成比は単純四捨五入による)

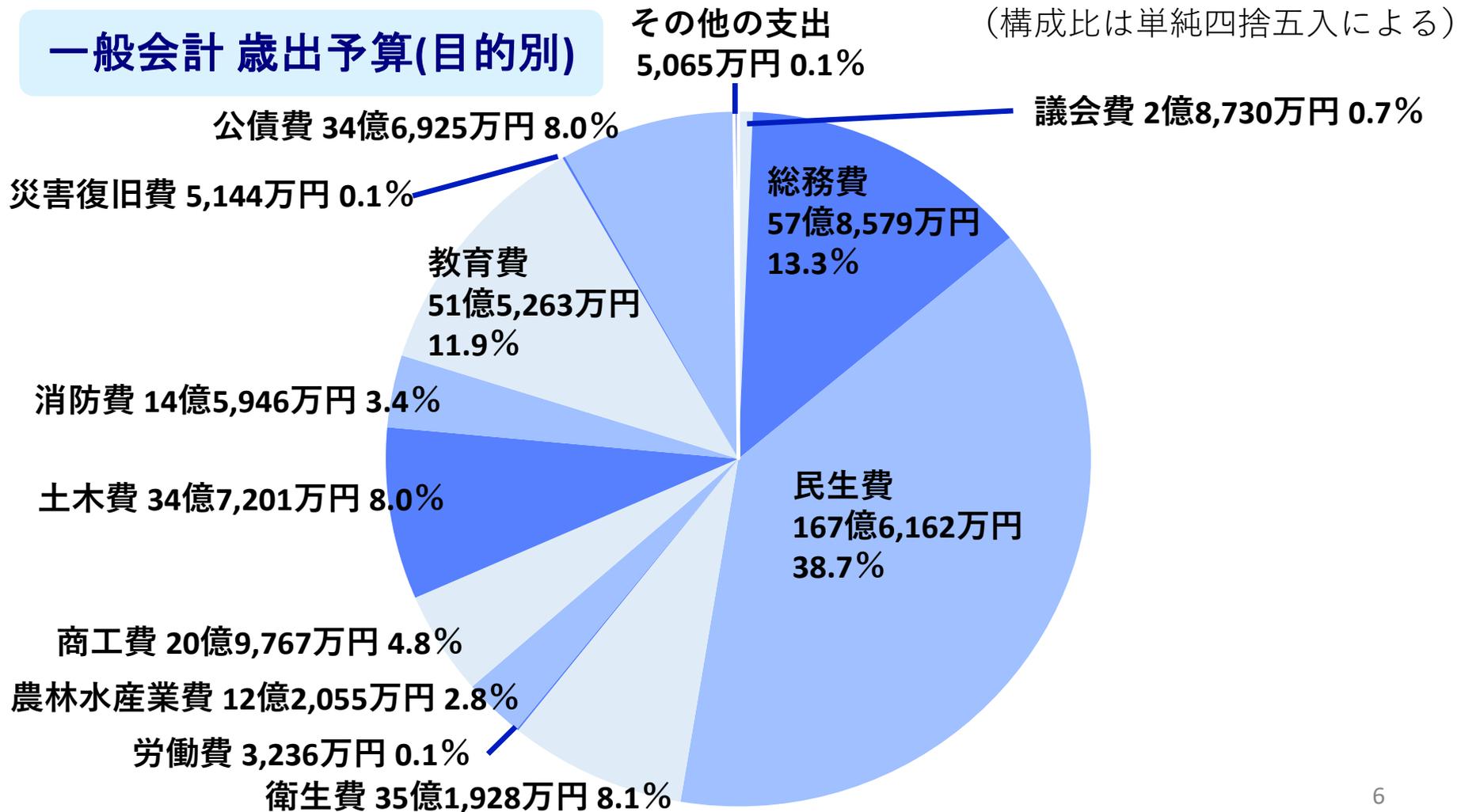
一般会計 歳入予算



令和7年度予算概要



一般会計 歳出予算(目的別)

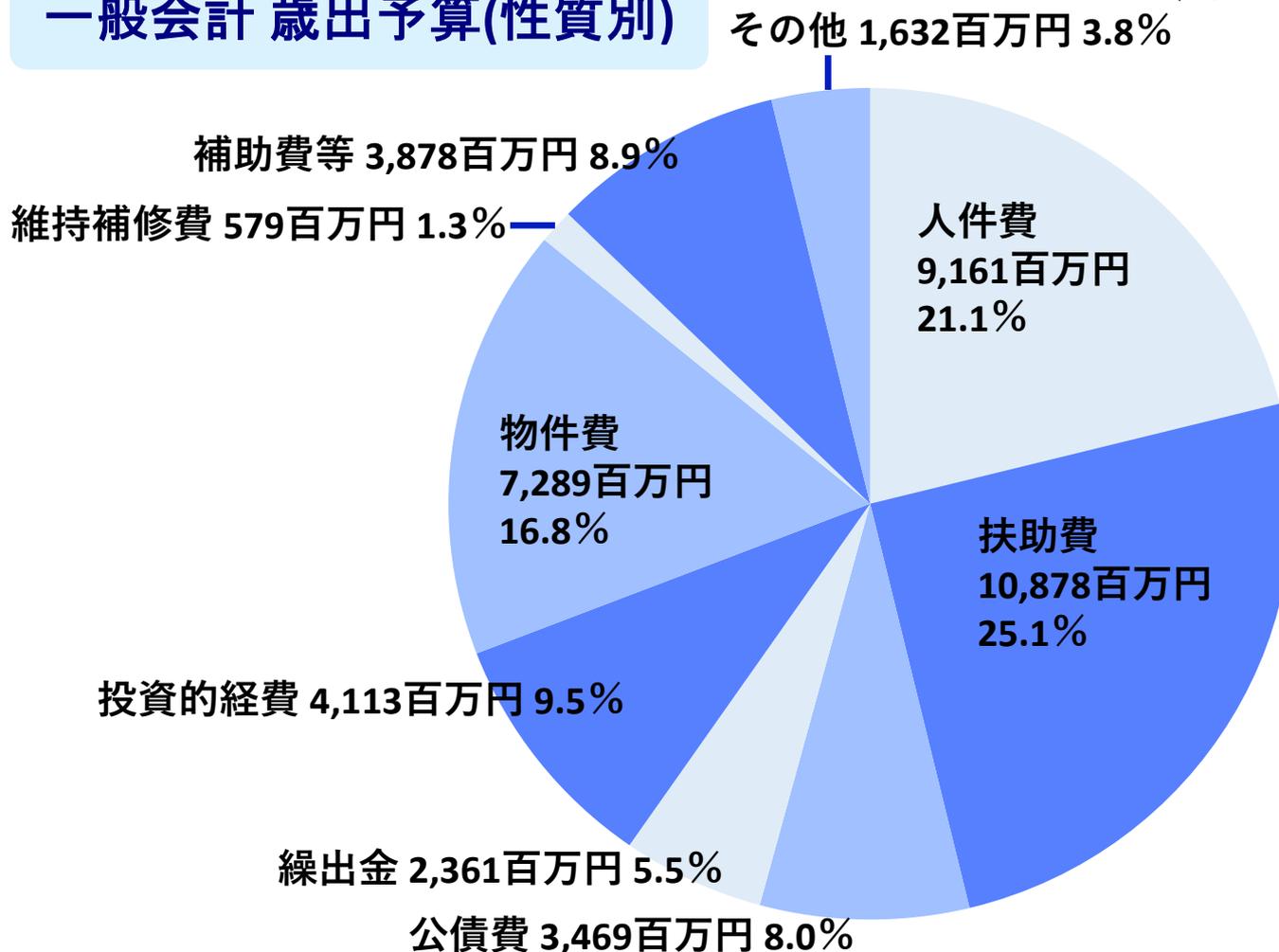


令和7年度予算概要



一般会計 歳出予算(性質別)

(構成比は単純四捨五入による)



総合計画概要



本市のまちづくりの指針である第8次鹿沼市総合計画で目指すまちの姿を実現するため、次の7つの政策を着実に推進するための予算を編成し、実施計画をまとめます。

政策の方向性

政策1	子育て・教育	次代の担い手を育むまちづくり
政策2	健康・福祉	いつも、誰もがいきいきと暮らせるまちづくり
政策3	産業・文化	地域の活力あふれ、にぎわいあるまちづくり
政策4	自然環境	豊かな自然に寄り添い共生するまちづくり
政策5	都市基盤・危機管理	弾力ある安全安心の強いまちづくり
政策6	市民協働	多様性を支える協働のまちづくり
政策7	行政経営	将来を見据えた持続可能なまちづくり



政策1

子育て・教育

主要事業予算額

68億1,090万円

安心して子育てができ、全てのこどもが健やかに成長できるよう、保育や学校環境の整備を進めます。

主要事業の内容

○安全安心に成長できる環境づくり

【NEW】 出産・子育て応援金を20万円に倍増（1億600万円）

【NEW】 こども誰でも通園制度の実施（510万円）

【NEW】 下水道リプレイ用地広場整備の測量等（722万円）

給食費・副食費の物価高騰分の補助（1億2,616万円）など

○学校環境の充実

【NEW】 体育館への空調整備（4億3,918万円）

【NEW】 学校再編の推進（320万円）

【NEW】 部活動の地域移行の推進（346万円）

学習用タブレットの更新（6,365万円）など

○健やかな発達の支援

放課後児童クラブの運営（2億3,999万円）

こどもの遊び場運営（2,068万円）など

○保育機能の充実

民間保育園・認定こども園等への支援（30億6,196万円）

公立保育所の運営（3億6,678万円）など





政策2

健康・福祉

主要事業予算額

4億4,732万円

誰もが健康で生き生きした暮らしを送れるよう、健康づくりや医療・介護、障がい者や高齢者福祉の充実に努めます。

主要事業の内容

○ひきこもり支援の強化

【NEW】ひきこもり地域支援センターの設置（2,303万円）

○「新健康都市かぬま」の推進

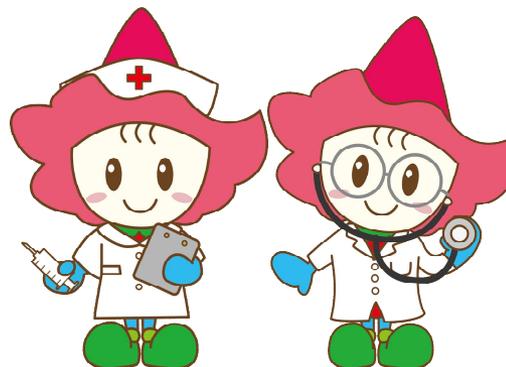
【NEW】おたふくかぜ予防接種の補助（165万円）

【NEW】歯周病検診の20歳・30歳への対象拡大（226万円）

予防接種の助成（2億5,882万円）、
健康マイレージ事業の実施（80万円）など

○介護保険施設の整備

グループホームの整備補助（5,305万円）





政策3

産業・文化

主要事業予算額

21億4,611万円

産業の発展を目指すとともに、豊かな自然や文化・歴史を活かし、まちの魅力創出に努めます。

主要事業の内容

○鹿沼の魅力創出

- 【NEW】 レンタサイクルの充実（200万円）
- 【NEW】 かぬまエコノミーティングの開催（3万円）
- 【NEW】 市内に就職した若者への新卒者就職祝金や奨学金返還支援の実施（900万円）など

○物価高騰対策

- プレミアム付商品券の発行支援（6,600万円）
- キャッシュレス決済ポイント還元の実施（1億円）など

○鹿沼インター産業団地の整備

- 【NEW】 西地区調査設計業務（5,184万円）、東地区の整備負担金（2億円）

○堆肥化センターの整備

- 【NEW】 マネジメント事業計画の策定等（1,579万円）

○農業基盤の整備

- 【NEW】 上石川地区農地耕作条件改善事業（2,500万円）など

○花木センターの再整備

- 【NEW】 （仮称）イベントスペース及び倉庫の新築設計（1,850万円）





自然環境

主要事業予算額

6,431万円

豊かな自然の次代への継承に向け、環境保全に取り組むとともに、ごみの削減や適正処理、資源・エネルギーを持続可能な形で利用することで、資源循環型・脱炭素社会を目指します。

主要事業の内容

○カーボンニュートラルの推進

【NEW】本庁舎太陽光発電設備の設置（3,072万円）

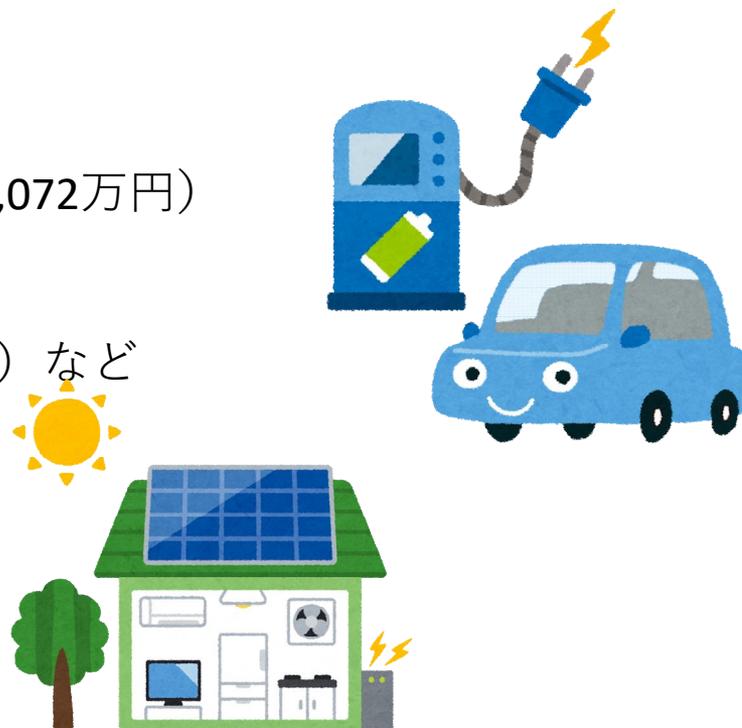
【NEW】本庁舎EV充電器の設置（64万円）

【NEW】EV公用車の購入（278万円）

家庭用低炭素化設備導入の支援（650万円）など

○大芦川観光公害対策

パトロールの実施等（249万円）など





政策5

都市基盤・危機管理

主要事業予算額

32億7,708万円

誰もが安全・安心に、より快適に暮らせるよう、都市基盤の整備を進めるとともに、防災機能の強化に努めます。

主要事業の内容

○防災機能の充実

【NEW】救急車・化学車の更新（1億7,600万円）

東部高台地区雨水対策（5,088万円）など

○道路整備

【NEW】JR鹿沼駅東側整備の基礎調査（600万円）など

○合葬墓の整備 見笹霊園への合葬墓整備工事（7,116万円）

○鹿沼工業団地雨水排水対策

【NEW】雨水排水対策検討業務（882万円）

○市営住宅の整備

東町・外壁改修（9,888万円）みなみ町・浄化槽改修（7,992万円）など

○公共交通の活用促進

【NEW】選挙投票所への移動支援（10万円）

高齢者の移動支援（70万円）リバス・デマンドバス運行支援（2億円）など

○水道事業

粕尾第2浄水場紫外線処理施設設置工事（1億5,900万円）など

○下水道事業

黒川終末処理場再構築工事（4億5,470万円）など





政策 6

市民協働

主要事業予算額

1億3,757万円

市民一人ひとりが互いを認め合い、支え合う意識の醸成に取り組むとともに、地域全体で協働のまちづくりを進めることで、全世代・全員活躍型の社会の実現を目指します。

主要事業の内容

- 鹿沼・栗野合併20周年記念事業
 - 【NEW】20周年祝い隊活動支援（106万円）
 - 【NEW】記念誌の発行（33万円）など
- 外国人に優しいまちづくりの推進
 - 一元的相談窓口の設置（866万円）
 - 国際交流協会への支援（1,244万円）など
- 市民活動の支援
 - 地域のチカラ協働事業（244万円）
 - ふるさと納税型クラウドファンディングの実施（100万円）など





政策 7

行政経営

主要事業予算額

4億7,239万円

シティプロモーションや行財政改革、デジタル化など、効率的で効果的な行財政運営を推進することで、市民から信頼される持続可能なまちづくりを実現します。

主要事業の内容

○次期総合計画の策定

【NEW】 次期総合計画の策定（119万円）

○鹿沼の魅力創出

「いちご市」のPR（455万円）

【NEW】 市HP及びシティプロモーションサイトの更新（990万円）

移住支援補助金（600万円）など

○DX推進

【NEW】 住宅地図システムの導入（425万円）

【NEW】 自治体基幹システムの標準化（1億9,071万円）など

